

2020/9/4

トラブル発生時対応 マニュアル

株式会社フリーフォーム

トラブル発生時対応方法

～エラーメッセージがあるトラブル～

Card Empty（カードエンプティ）・[2](#)

Card Jam（カードジャム）・[2](#)

Cover Open（カバーオープン）・[6](#)

Ribbon Empty（リボンエンプティ）・[6](#)

Ribbon Type Incorrect（リボンタイプインコレクト）・[6](#)

Ribbon Wind up miss（リボンワインドアップミス）・[7](#)

Check H Roller Power（チェックヒートローラパワー）・[7](#)

～エラーメッセージが表示されないトラブル～

印刷のズレ・[8](#)

色抜けやゴミが多い・[9](#)

プリンタ未接続・[9](#)

パッチの位置がズレている…[10](#)

～エラーメッセージがあるトラブル～

C a r d E m p t y . . . 供給カードがない

カードを補給してください。

C a r d J a m . . . カード詰まり

C L E A R キーを押すと自動的に詰まっているカードが排出されます。

排出されない時は手動で取り除いてください。

エラーメッセージの“A r e a ○○”を確認。詰まっている場所が分かります。

A r e a 0 1, 0 2 → カード供給部分

A r e a 0 2 ~ 0 4 → 反転ローラ部

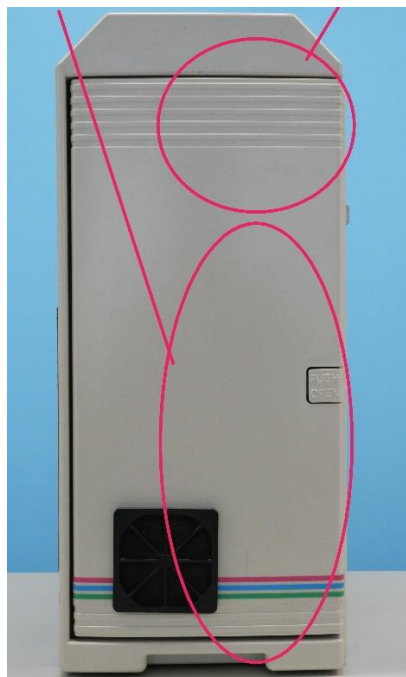
A r e a 0 5 ~ 0 7 → 縦ローラ部

A r e a 0 8 → プリンタとヒートローラの接続部

A r e a 1 0 → ヒートローラの反転ローラ部

A r e a 1 1 → ヒートローラの縦ローラ部

Area 1 1



Area 1 0

Area 0 2 ~ 0 4



Area 0 1, 0 2

Area 0 5 ~ 0 7

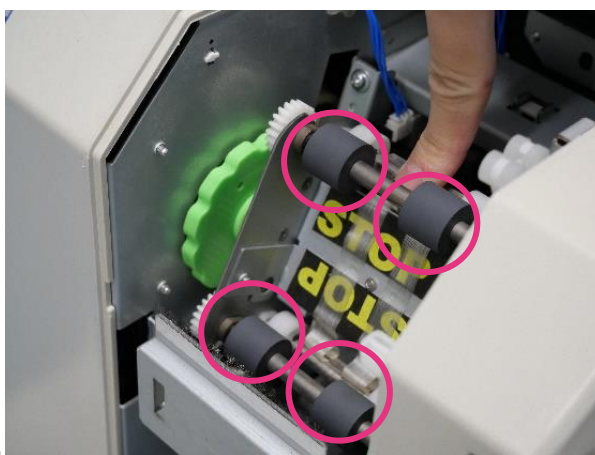
エラー解除しても同じエラーが再発するとき

A r e a 0 1



- ・ 供給部のローラを清掃する
- ・ 置くカードの量を増やす（重さがないとカードが浮いてしまい入りづらいため）
- ・ カードをさばく（静電気でカード同士がくっついていることがある）
- ・ 入口部の高さを調整する ⇄5ページへ

A r e a 0 2 ～ 0 4



- ・ 反転ローラの清掃をする
- ・ 大きな音がするときは2枚入っているので、カード入口部の高さを調整する ⇄5ページへ

A r e a 0 8

- ・ ヒートローラとの接続をし直す。ヒートローラのフックをプリンタへ確実に引っ掛ける

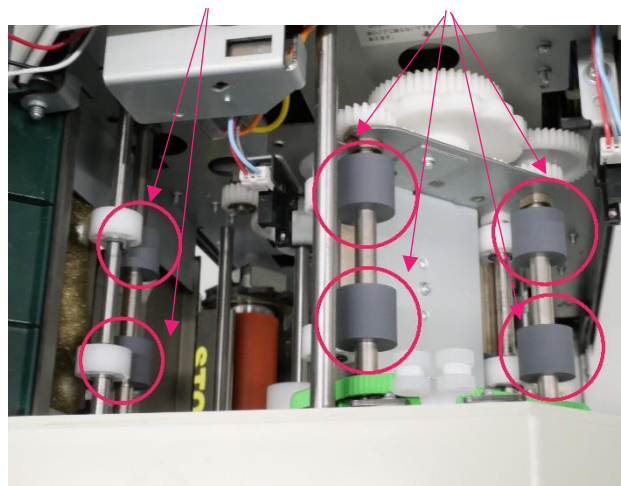
Area 10

- ・ヒートローラの反転ローラと排出ローラの清掃をする



トップカバーを開けて上から見た状態

排出ローラ 反転ローラ

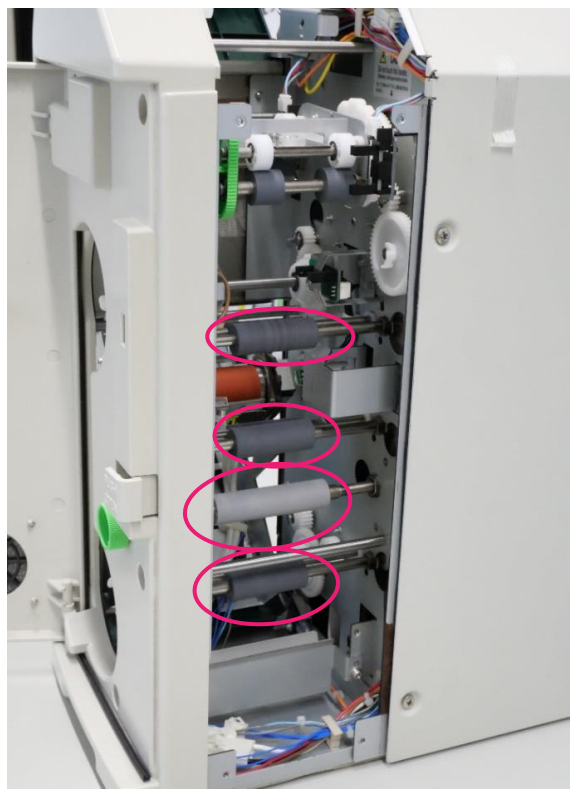


Area 11

- ・ヒートローラの縦ローラの清掃をする



↑
右側のパネルを外す



- ・カードが反っている、リボンとくっついている等はフリーフォームへご連絡ください

カード入口部の高さ調整



カード入口部(白いプラスチック)の
ネジを緩めます。

***ネジは外さないでください**

カード 1 枚と調整用紙を挟み、
板が浮かないように軽く押さえながら
ネジを締めます。

***決して強く押さえないでください**



Card Pass テストをします。

- ① MENU キーを押したまま CLEAR と EXE を交互に 8 回押す
- ② Service Mode CLR:Back EXE:Go 表示される
- ③ EXE キーを押すと Adjustment Mode が表示される
- ④ MENU キーを 3 回押し Eject Position が表示される
- ⑤ EXE キーを押して Stack Position が表示される
- ⑥ MENU キー 3 回押し Print Number 1 が表示される
- ⑦ テストしたい枚数になるまで EXE キーを押す
- ⑧ MENU キーを押して Card Pass Test EXE : Start 表示
- ⑨ カードを 15 枚セットして EXE キーを押してテスト開始
- ⑩ 途中で Card JAM があれば高さ調整をし直す。問題がなければ MENU キーを押して Return to Parent Menu (CLR/EXE) 表示で CLEAR キーを押して Normal Mode に戻る

Cover Open・・・カバーが開いている

開いているカバーを閉めてください。

Ribbon Empty・・・リボンが無くなった

新しいリボンをセットしてください。

リボンの残りがあのにエラーが出ているときはフリーフォームへご連絡ください。

Ribbon Type Incorrect・・・リボンの種類が違う

プリンタに設定されているリボンと実際に使用しているリボンの種類が合っていません。

セットされているリボンが正しいものか確認してください。

正しい場合は使用しているリボンタイプに設定してください。

○リボンタイプ設定方法○

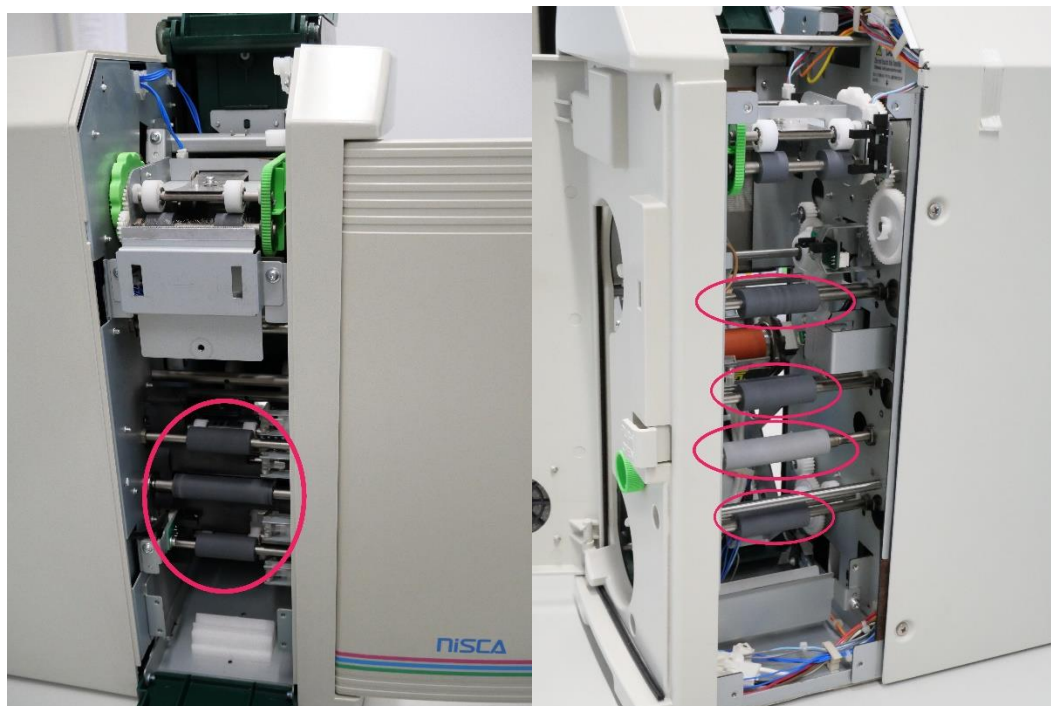
1. MENU キーを 2～3 秒押し User Mode が表示されたら手を放す
2. CLR:BACK EXE:GO の選択肢が表示されるので、EXE キーを押し User Mode/Push MENU Key を確認。MENU キーを押しユーザーモードに入る
3. Card Count が表示されている状態から MENU キーを 4 回押す。Ribbon Type / EXE:sub menu が表示されるので EXE キーを押し Push MENU Key を確認。MENU キーを押す
4. Printer Ribbon / YMCKOK2 の表示か確認。違う設定であれば YMCKOK2 が表示されるまで CLEAR キーを数回押す
5. MENU キーを 2 回押し Return to Normal Mode (EXE)が表示される。EXE キーを押しノーマルモード(Ready to Print.)に戻る

Ribbon Wind up miss・・・リボンの巻取りができない

リボンの巻取りが正常に出来ない状態です。

原因によって対応が変わります。

- ・インクリボンが正しくセットされているか確認する。ヒートローラリボンは芯が奥まで入っているか確認する
- ・縦ローラを清掃する



- ・リボンの芯ギア部分が破損していないか確認する



曲がっていたり折れているとエラーになります

Check H Roller Power . . . ヒートローラに電源が供給されていない

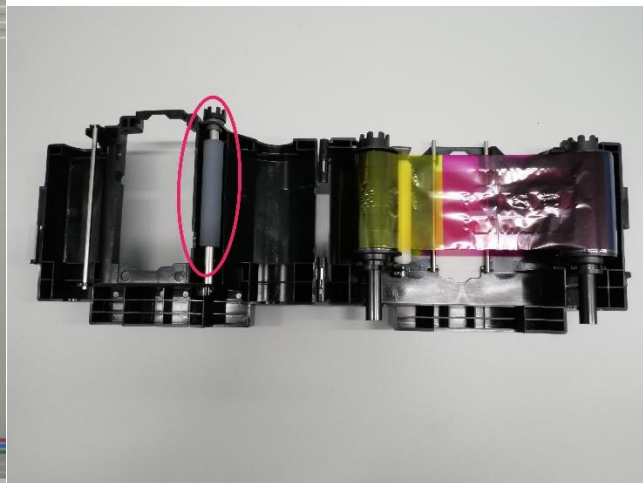
一定時間経ってもヒートローラが暖まらない状態です。

ヒートローラ背面の電源コードが正常に接続されているか確認してください。

印刷のズレ

・カラー部分が3色ズレている

縦ローラとリボンカセット内ローラを清掃してください



・全体の印刷がズレている

縦ローラを清掃してください

色抜けやゴミが多い、色ムラがある

- ・何枚も同じ個所に横線の色抜けがある

プリントヘッドが破損しているためフリーフォームへご連絡ください

- ・ゴミがあり色抜けしている

カードに汚れが付いたまま印刷しています

インプットローラの清掃をしてください

- ・不定形の範囲が変色している

カードの印刷面に油脂分が付着しているとその部分が変色します

カードの印刷面に触れないようにしてください

プリンタ未接続

プリンタ背面のUSBケーブルが正常に接続されているか確認してください

ケーブルを接続し直す場合は電源を切ってから行ってください

パッチの位置がズレている

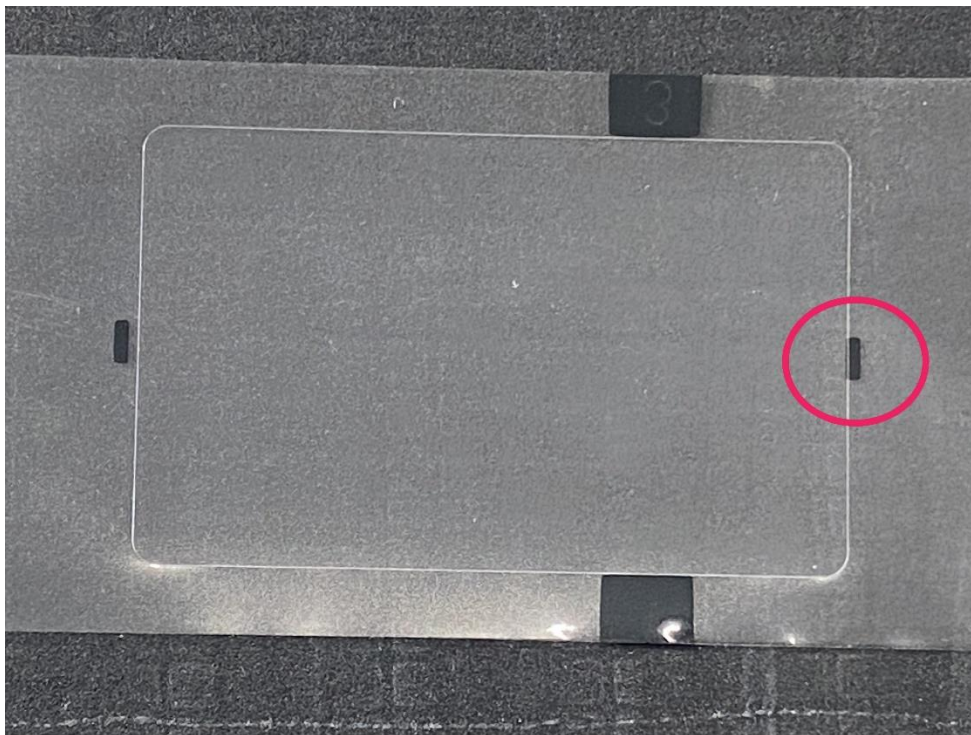
- ・縦方向にズレている場合

パッチリボンの巻きが寄っていることでズレが生じています。巻きの寄りを調整してください。

カードからはみ出してしまうほどズレているときはフリーフォームへご連絡ください。

- ・横方向にズレている場合

パッチリボンのマークを確認してください



マークがパッチ内に入っているものは不良リボンです。フリーフォームへご連絡ください